

保育士修学資金貸付申請書

※借受人番号及び貸付開始年月				
※借受人番号			※開始年月	令和 年 月
養成施設	名 称			
	学部学科名			
	入学年月	年	修業年限	年
	学 年		学籍番号	
フリガナ				
氏 名				
生年月日	昭和・平成 年 月 日生（ 歳）			
住 所	〒			
電話番号	自宅		携帯	
本人の履歴	学 歴		最 終 職 歴	
	年 月		年 月 退社	
	高校卒業		(会社名)	
	年 月			
卒業				
他の奨学金等の借入状況	名称			
	借入状況 借入中 ・ 申請中（どちらかを選択し○で囲むこと）			
	借入合計額（予定） 円			

借用希望 期間・金額	①修学資金	令和 年4月から 令和 年3月まで (月額 円) か月分 計 円
	②入学準備金	円 (入学年度のみ貸付)
	③就職準備金	円 (卒業年度のみ貸付)
	④生活費加算	令和 年4月から 令和 年3月まで 等級区分 級地の (月額 円) か月分 計 円
	合 計 (①+②+③+④)	円
就職準備金のみ	③就職準備金	円
卒業後の 希望就職先	第一希望	
	第二希望	

(※裏面あり)

申請の理由							
家族の状況 生計を一にする家族	家族の現住所		〒				
	氏 名		続柄	年齢	職業・学校	同居・別居の別	収入の有無
	1					同居・別居	
	2					同居・別居	
	3					同居・別居	
	4					同居・別居	
	5					同居・別居	
	6					同居・別居	
	7					同居・別居	

(添付書類)

- 1 住民票（世帯全員）
- 2 世帯の所得等に関する書類（生計を一にする家族の全員（収入のない者を除く。）の所得課税証明書）
- 3 中高年離職者は離職してから2年以内である証明（雇用被保険者離職証明書又は離職先の会社等による離職証明書）

備考

- 1 ※印の欄には、記入しないでください。
- 2 卒業後の希望就職先欄には、施設の種別等を記入してください。
- 3 入学準備金、就職準備金、生活費加算は貸付を希望する場合に記入してください。
- 4 要綱第6第2項に規定するやむを得ない事情がある場合は、別に定める意見書を添付してください。

令和 年 月 日

岐阜県社会福祉協議会会長 様

上記記載事項に間違いありません。
 岐阜県保育士修学資金の貸付を受けたく、関係書類を添えて申請します。
 また、個人情報の取扱いについて次のとおり同意します。

《個人情報の取扱いについて》

本事業を通じて収集した個人情報については、本人の同意なく、本事業の目的以外へ利用すること、第三者へ提供することはいたしません。ただし、事業の目的を達成するために必要な範囲において、外部の者（申請者の従事先の施設等）に対して個人情報を提供、または個人情報を取得する場合は除きます。

申込者氏名 _____ (印)

保育士修学資金 推 薦 状

令和 年 月 日

社会福祉法人
岐阜県社会福祉協議会 会長 様

養成施設の名称 学校法人

〒
養成施設の所在地

電話番号 ()
養成施設の長の職及び氏名

印

下記の者は、保育士修学資金の貸付けを受ける者として適当であると認められるので推薦いたします。

学部学科名					
入学年月	年	修業年限	年	学籍番号	
フリガナ					
氏 名					
所 見 (人物・成績等)					
推薦理由					

保育士修学資金貸付に関する意見書

令和 年 月 日

_____ 福祉事務所長 印

1 被保護世帯の状況

（1）世帯主氏名 _____

（2）保護開始年月日 _____ 年 月 日

（3）現在の生活扶助額 _____ 円

2 保育士修学資金貸付における生活費加算必要性の有無 有 ・ 無

3 保育士修学資金貸付における生活費加算希望の場合、該当者の世帯分離する予定時期

令和 _____ 年 月 日

4 保育士修学資金貸付に関する福祉事務所の意見

保育士修学資金 借用証書

(収入印紙貼付)

割
印

令和 年 月 日

社会福祉法人
岐阜県社会福祉協議会 会長 様

①入学準備金	円
②修学資金	円
借用期間	令和 年 月から令和 年 月までの か月分
③就職準備金	円
④生活費加算	円
借用期間	令和 年 月から令和 年 月までの か月分
合 計 (①+②+③+④)	円

社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会保育士修学資金貸付規程等により、上記のとおり入学準備金・修学資金・就職準備金・生活費加算を借用しました。

本 人	養成施設名	学校法人		
	学部学科名			
	借受人番号		学籍番号	
	住 所	〒		
	フリガナ			
	氏 名	印		
	生年月日	年 月 日 生		
	電話番号	自宅 携帯		

連帯保証人	住 所	〒		
	フリガナ			
	氏 名	印		
	電話番号	自宅 携帯		
	本人との関係			

備考 印鑑は、誓約書に押印した印鑑証明の印鑑等を使用（押印）すること

保育士修学資金 誓 約 書

令和 年 月 日

社会福祉法人
岐阜県社会福祉協議会 会長 様

私は、修学資金の貸付けを受けるにつきましては、社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会保育士修学資金貸付規程等を守り、保育士登録後は、細則第 5 条に規定する指定業務に従事することを誓います。

なお、社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会保育士修学資金貸付規程等により、修学資金の返還の債務が生じたときは、返還期限までに確実に返還します。

本人	養成施設名	学校法人
	学部学科名	
	学籍番号	
	住 所	〒
	フリガナ	
	氏 名	印

私は、修学資金については、返還債務を本人と連帯して負担します。

連帯保証人	住 所	〒
	フリガナ	
	氏 名	印
	電話番号	自宅 携帯
	本人との関係	

備考 本人及び連帯保証人の印は印鑑証明の印鑑とする。

保育士修学資金返還明細書

令和 年 月 日

社会福祉法人

岐阜県社会福祉協議会 会長 様

借 受 人	借 受 人 番 号	
	住 所	〒
	フリガナ	
	氏 名	印
	電 話 番 号	自 宅 携 帯

連 帯 保 証 人	住 所	〒
	フリガナ	
	氏 名	印
	電 話 番 号	自 宅 携 帯

社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会保育士修学資金貸付規程等の規定を守り、貸付けを受けた修学資金を下記の計画に基づき滞りなく返還いたします。

返還総額	円
返還理由発生年月日	令和 年 月 日
返還期間	令和 年 月 から 令和 年 月 まで
返還方法	☐ 月賦 ☐ 半年賦 ☐ 一括
1回の返還金額	円 (端数が生じる場合)最終回のみ 円
返還回数	回
備 考	

- 1 返還方法は、該当する項目に✓を記入すること。
- 2 返還期間は、返還事由発生月の翌月から原則4年以内とする。
- 3 返還額は、千円単位とする。月賦、半年賦で端数が生じた場合は、最終回に加算する。
- 4 借受人・連帯保証人の印は印鑑登録証明書の印鑑とする。

保育士修学資金返還当然免除申請書

令和 年 月 日

社会福祉法人
岐阜県社会福祉協議会 会長 様

借受人番号			
住 所	〒		
	電話	自宅 携帯	
フリガナ	生 年 月 日		
氏 名	印	年 月 日（ 歳）	

社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会保育士修学資金貸付規程等の規定により、修学資金の返還の当然免除を受けたいので、次のとおり申請いたします。

申請理由	1 指定業務に（3年・5年）従事（県社協要綱第8第1号） 2 業務上の事由により死亡（県社協要綱第8第2号） 3 業務に起因する心身の故障のため業務を継続できない （県社協要綱第8第2号）		
理由発生年月日	年 月 日		
保育士資格登録日	年 月 日		
指定業務の 従事状況	期 間	勤務年数	勤 務 先
	年 月 から 年 月 まで	年 月	名称： 住所：
	年 月 から 年 月 まで	年 月	名称： 住所：
	年 月 から 年 月 まで	年 月	名称： 住所：
	計	年 月	
借用期間	年 月 から 年 月 まで		
借 用 金 額	① 入学準備金	円	
	② 修学資金	円（ か月分）	
	③ 就職準備金	円	
	④ 生活費加算	円（ か月分）	
	合計 （①+②+③+④）	円	
返還免除申請額	円		

- 備考
- 1 指定業務に従事した場合は、保育士証の写しを添付すること。
 - 2 指定業務に従事したことを証する書類として「指定業務従事期間証明書」（細則様式第4号）を添付すること。
 - 3 指定業務上の理由により死亡した場合は、死亡診断書等の写しを添付すること。
 - 4 借受人が死亡した場合の申請者は、親族又は連帯保証人とする。
 - 5 指定業務に起因する心身の故障の場合は、医師の診断書等を添付すること。
 - 6 申請理由の欄の該当するものに○を付けてください

保育士修学資金返還裁量免除申請書

社会福祉法人
岐阜県社会福祉協議会 会長 様

令和 年 月 日

借受人番号			
住 所	〒		
フリガナ	電話 自宅 携帯	生 年 月 日	
氏 名	印	年 月 日 (歳)	

社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会保育士修学資金貸付規程等の規定により、修学資金の返還の裁量免除を受けたいので、次のとおり申請いたします。

申請理由	1 死亡により返還できなくなった（県社協要綱第11第1号） 2 障害のため返還できなくなった（県社協要綱第11第1号） 3 長期間所在不明となっている（県社協要綱第11第2号） 4 県内において2年以上指定業務に従事した（県社協要綱第11第3号）			
理由発生年月日	年 月 日			
保育士資格登録日	年 月 日			
指定業務の 従事状況	期 間	勤務年数	勤 務 先	
	年 月 から 年 月 まで	年 月	名称： 住所：	
	年 月 から 年 月 まで	年 月	名称： 住所：	
	年 月 から 年 月 まで	年 月	名称： 住所：	
	計	年 月		
借 用 期 間	年 月 から 年 月 まで			
借 用 金 額	① 入学準備金	円		
	② 修学資金	円 (か月分)		
	③ 就職準備金	円		
	④ 生活費加算	円 (か月分)		
	合計 (①+②+③+④)	円		
返還猶予期間	年 月 から 年 月 まで			
返還免除申請額	円 $\text{返還免除額} = \text{返還の債務額} \times (\text{指定業務に従事した期間} \div (\text{貸付を受けた期間} \times 5 / 2 \text{ 又は } 3 / 2))$			

- 備考 1 指定業務に従事した場合は、保育士証の写しを添付すること。
 2 指定業務に従事した場合は、「指定業務従事期間証明書」（細則様式第4号）を添付すること。
 3 指定業務外上の理由により死亡の場合は、死亡診断書等の写しを添付すること。
 4 借受人が死亡し、又は長期間所在不明の場合の申請者は、親族又は連帯保証人とする。
 5 指定業務外に起因する心身の故障の場合は、医師の診断書等を添付すること。
 6 申請理由の欄の該当するものに○を付けてください。

保育士修学資金返還当然猶予申請書

令和 年 月 日

社会福祉法人
岐阜県社会福祉協議会 会長 様

借受人番号			
住 所	〒		
	電話	自宅	
		携帯	
フリガナ	生年月日		
氏 名	印	年 月 日	(歳)

社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会保育士修学資金貸付規程等の規定により、保育士修学資金の返還の当然猶予を受けたいので、次のとおり申請いたします。

申請理由	契約解除後も当該養成施設に在学中のため (県社協要綱第10第1項)		
理由発生年月日	年 月 日		
借用期間	年 月から 年 月まで		
借 用 金 額	①入学準備金	円	
	②修学資金	円 (か月分)	
	③就職準備金	円	
	④生活費加算	円 (か月分)	
	合計 (①+②+③+④)	円	
返還猶予期間	年 月から 年 月まで		
返還猶予金額	円		

保育士修学資金返還裁量猶予申請書

令和 年 月 日

社会福祉法人
岐阜県社会福祉協議会 会長 様

借受人番号			
住 所	〒		
	電 話	自 宅	携 帯
フリガナ			生 年 月 日
氏 名	印	年 月 日 (歳)	

社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会保育士等修学資金貸付規程等の規定により、保育士等修学資金の返還の裁量猶予を受けたいので、次のとおり申請いたします。

申請理由	1 県内において保育所等で指定業務に従事しているため （県社協要綱第10第2項） 2 災害、疾病、負傷のため（県社協要綱第10第2項） 3 大学等（養成施設等を除く。）に在学中のため（細則第10条第1号） 4 産休又は育休中のため（細則第10条第2号） 5 やむを得ない理由であらかじめ会長に承認をもらっているため （細則第10条第3号）		
理由発生年月日	年 月 日		
借用期間	年 月から 年 月まで		
借 用 金 額	① 入学準備金	円	
	② 修学資金	円 (か月分)	
	③ 就職準備金	円	
	④ 生活費加算	円 (か月分)	
	合 計 (①+②+③+④)	円	
返還猶予期間	年 月から 年 月まで		
返還猶予金額	円		

- 備考 1 申請理由1の場合は指定業務従事届（規程第18号様式）を添付すること。
 2 申請理由2の場合は医師の診断書等証する書面を添付すること。
 3 申請理由3の場合は在学証明書を添付すること。
 4 申請理由4の場合は産休・育休中であることを証する書面を添付すること。
 5 申請理由の欄の該当するものに○を付けてください。

保育士修学資金 住所 氏 名 変 更 届

どちらかを選択し○で囲むこと

令和 年 月 日

社会福祉法人
岐阜県社会福祉協議会 会長 様

借 受 人 (現 在)	借 受 人 番 号	
	住 所	〒
	フリガナ	
	氏 名	印

下記のとおり、変更しましたので、届け出ます。

	新	旧
フリガナ		
氏 名		
住 所	〒	〒
電 話 番 号	自宅 携帯	自宅 携帯
変 更 年 月 日	年 月 日	

（添付書類）
変更を証明する書類（住民票・戸籍抄本等）

保育士修学資金 連帯保証人届出事項変更届

令和 年 月 日

社会福祉法人

岐阜県社会福祉協議会 会長 様

借 受 人	借 受 人 番 号	
	住 所	〒
	フリガナ	
	氏 名	印

下記の理由により、社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会保育士修学資金貸付規程に基づく保証人に変更がありましたので、届け出ます。

記

1 連帯保証人氏名（現在）

2 変更内容

区 分	新	旧
フリガナ		
氏 名		
住 所	〒	〒
電 話	自宅 携帯	自宅 携帯

3 変更理由

--

（添付書類）

変更を証明する書類（住民票・戸籍抄本等）

※この様式においての連帯保証人の氏名の変更とは、連帯保証人を変更する場合ではなく、結婚等により姓が変更した場合であること。

※電話番号は、住所等により電話番号が変わった場合のみご記入下さい。

保育士修学資金

保育士養成施設休学・復学・転学・退学届

（選択し○で囲むこと）

令和 年 月 日

社会福祉法人
岐阜県社会福祉協議会 会長 様

借 受 人	借 受 人 番 号	
	住 所	〒
	フリガナ	
	氏 名	印
	電 話 番 号	自 宅 携 帯

連 帯 保 証 人	住 所	〒
	フリガナ	
	氏 名	印
	電 話 番 号	自 宅 携 帯

社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会保育士修学資金貸付規程第 1 1 条第 1 項第 2 号の規定により届け出ます。

- 1 休学・復学・転学・退学した養成施設名
学校法人

（学部学科名）

- 2 理由

- 3 休学・復学・転学・退学年月日 令和 年 月 日

保育士修学資金 保育士養成施設停学・退学届

(選択し○で囲むこと)

令和 年 月 日

社会福祉法人
岐阜県社会福祉協議会 会長 様

借 受 人	借 受 人 番 号	
	住 所	〒
	フリガナ	
	氏 名	印
	電 話 番 号	自 宅 携 帯

社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会保育士修学資金貸付規程第 1 1 条
第 1 項第 3 号の規定により届け出ます。

1 停学・退学した養成施設名
学校法人

(学部学科名)

2 理由

3 停 学 ・ 退 学 年 月 日 令和 年 月 日

保育士修学資金 保育士養成施設留年届

令和 年 月 日

社会福祉法人
岐阜県社会福祉協議会 会長 様

借 受 人	借 受 人 番 号	
	住 所	〒
	フリガナ	
	氏 名	印
	電 話 番 号	自 宅 携 帯

社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会保育士修学資金貸付規程第 1 1 条
第 1 項第 4 号の規定により届け出ます。

1 留年した養成施設名
学校法人

(学部学科名)

2 留年した理由

3 留年期間

令和 年 月 日から

令和 年 月 日まで

保育士修学資金 辞退届

令和 年 月 日

社会福祉法人
岐阜県社会福祉協議会 会長 様

借 受 人	借 受 人 番 号	
	住 所	〒
	フリガナ	
	氏 名	印
	電 話 番 号	自 宅 携 帯

連 帯 保 証 人	住 所	〒
	フリガナ	
	氏 名	印
	電 話 番 号	自 宅 携 帯

社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会保育士修学資金貸付規程第 1 1 条
第 1 項第 5 号の規定により届け出ます。

1 辞退の理由

2 辞 退 年 月 日 令和 年 月 日

保育士修学資金 借受人死亡届

令和 年 月 日

社会福祉法人
岐阜県社会福祉協議会 会長 様

届 出 人	住 所	〒	
	フリガナ		
	氏 名	印	
	電話番号	自宅 携帯	
	生年月日	年 月 日生	
	借受人との 関係		

下記の借受人が死亡しましたので、社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会保育士修学資金貸付規程に基づき届け出ます。

記

1 借受人

借受人番号	〒		
住 所	電話 自宅 携帯		
フリガナ		生 年 月 日	
氏 名		年 月 日 (歳)	

2 死亡年月日

年 月 日

（添付書類）事実を証明する書面

保育士修学資金 指定業務従事届（新規・継続）

どちらかを選択し○で囲むこと

令和 年 月 日

社会福祉法人
岐阜県社会福祉協議会 会長 様

借受人番号			
住 所	〒 電話 自宅 携帯		
フリガナ		生 年 月 日	
氏 名	印	年 月 日（ 歳）	

下記のとおり保育士の業務に従事しましたので届け出ます。

業 務 従 事 先	所在地及び 電話番号	〒 電話 （ ）
	施設名又は 所属団体名	
	職 種	
採用 年月日	年 月 日	

上記のとおり従事していることを証明いたします。

令和 年 月 日
業務従事先の施設（所属団体）の長の職及び氏名

印

（注）毎年 4 月 1 日における職種並びに勤務先の名称及び所在地を 4 月 15 日までに
届け出ること。

保育士修学資金 保証書（新規・変更）

どちらかを選択し○で囲むこと

令和 年 月 日

社会福祉法人

岐阜県社会福祉協議会 会長 様

借受人が修学資金の貸付けを受けました上は、その連帯保証人となり、社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会保育士修学資金貸付規程等の規定に従い、修学資金の返還の債務を履行することを承諾します。

連帯保証人	住 所	〒
	フリガナ	
	氏 名	印
	電話番号	自宅 携帯
	借受人との関係	

借受人	養成施設名	学校法人
	住 所	〒
	フリガナ	
	氏 名	

変更理由（保証人変更の場合のみ記入）

--

（添付書類）

連帯保証人の印鑑証明

連帯保証人の住民票

連帯保証人の所得等に関する各種証明書

- 備考
- 1 修学資金の貸付けを受けようとする者が未成年者であるときは、連帯保証人は法定代理人とすること。
 - 2 連帯保証人は、原則として岐阜県内に住所を有し、かつ、一定の資力のある者とすること。
 - 3 連帯保証人の変更は、連帯保証人が死亡したとき、破産手続き開始があったとき、あるいは連帯保証人として適当でない理由が生じたときに提出するものである。

保育士修学資金振込口座 申込 変更 申請書

どちらかを選択し○で囲むこと

令和 年 月 日

社会福祉法人
岐阜県社会福祉協議会 会長 様

養成施設名	学校法人 (学部学科名)	
借受人番号		
申出の事由 (該当を○で 囲むこと)	1 新規 2 口座の変更 3 その他 ()	
住 所	〒 電話 自宅 携帯	
フリガナ		生年月日
氏 名	印	年 月 日 (歳)

私は、次のとおり修学資金振込口座を（申し出・変更し）ます。
（どちらかを選択し○で囲むこと）

振込先	金融機関等の名称	銀行		信用金庫			
		信用組合		農業協同組合			
	フリガナ						
	支店名称	支店					
	口座の種類 (どちらかを○で囲むこと)	1 : 普通預金		2 : 当座預金			
	口座番号						
フリガナ							
口座名義							

(添付書類)

通帳の写し（上記の内容が確認できる箇所）

備考 1 借受人の氏名と振込口座の口座名義人は一致すること。
2 通帳等により正確に記入すること。

(養成施設名)学校法人

印

保育士修学資金 指定業務従事期間証明書

令和 年 月 日

社会福祉法人
岐阜県社会福祉協議会 会長 様

借受人番号			
住 所	〒		
	電話自宅 携帯		
フリガナ		生 年 月 日	
氏 名	印	年 月 日（ 歳）	

下記のとおり保育士の業務に従事しました。

業 務 従事先	所在地及び 電話番号	〒
	施設名又は 所属団体名	電話 （ ）
	職 種	
業務 従事期間	年 月 日 から 年 月 日まで （ 年 か月） ※資格取得日以降の日を記入すること	

上記のとおり従事したことを証明いたします。

令和 年 月 日
業務従事先の施設（所属団体）の長の職及び氏名

印

保育士修学資金 保育士登録届

令和 年 月 日

社会福祉法人
岐阜県社会福祉協議会 会長 様

借 受 人	借 受 人 番 号	
	住 所	〒
	フリガナ	
	氏 名	印
	電 話 番 号	自 宅 携 帯

社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会保育士修学資金貸付規程施行細則第14条
第2項第1号の規定により届け出ます。

1 卒 業 年 月 日 令和 年 月 日

2 登 録 年 月 日 令和 年 月 日

3 登 録 番 号

（添付書類）保育士証の写し

保育士修学資金 指定業務従事延期届

令和 年 月 日

社会福祉法人
岐阜県社会福祉協議会 会長 様

借 受 人	借 受 人 番 号	
	住 所	〒
	フリガナ	
	氏 名	印
	電 話 番 号	自 宅 携 帯

現在、指定業務に従事しておりませんが、卒業後1年以内に指定業務に従事する意思がありますので、下記のとおり届け出ます。

延期する期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで
延期する理由	
卒業年月日	令和 年 月 日
資格登録年月日	令和 年 月 日
就業（復業） 予定年月日	令和 年 月 日

保育士修学資金 指定業務従事施設退職届

令和 年 月 日

社会福祉法人
岐阜県社会福祉協議会 会長 様

借受人番号			
住 所	〒		
	電 話	自 宅 携 帯	
フリガナ			
氏 名	印		

社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会保育士修学資金貸付規程施行細則第14条第2項第5号の規定により、指定業務を退職したことを届け出ます。

1 退職年月日 令和 年 月 日

2 従事していた施設 所在地 〒

施設名

3 業務従事期間 令和 年 月 日から

令和 年 月 日まで

上記のとおり従事したことを証明いたします。

令和 年 月 日

業務従事先の施設（所属団体）の長の職及び氏名

印

※退職後、1か月の間に再度指定業務に従事しない場合は、返還対象となります。

様式第8号(細則第14条関係)

貸付決定者卒業証明一覧表

令和 年度卒業に該当する学生の状況を下記に証明します。

(養成施設名)学校法人

借受人番号	学部学科名	学籍番号	氏 名	修業 年数	状況(該当を○で囲むこと)
					卒業 ・ 卒業不可
					卒業 ・ 卒業不可
					卒業 ・ 卒業不可
					卒業 ・ 卒業不可
					卒業 ・ 卒業不可
					卒業 ・ 卒業不可
					卒業 ・ 卒業不可
					卒業 ・ 卒業不可
					卒業 ・ 卒業不可
					卒業 ・ 卒業不可
					卒業 ・ 卒業不可
					卒業 ・ 卒業不可
					卒業 ・ 卒業不可
					卒業 ・ 卒業不可
					卒業 ・ 卒業不可
					卒業 ・ 卒業不可
					卒業 ・ 卒業不可
					卒業 ・ 卒業不可
					卒業 ・ 卒業不可
					卒業 ・ 卒業不可
					卒業 ・ 卒業不可
計 名					人

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日
養成施設名 学校法人

養成施設長の氏名

印